

慶應義塾大学・大学院新入生
保護者の皆様へ



団体割引
25%適用

Web申込可
(クレジットカード決済可)

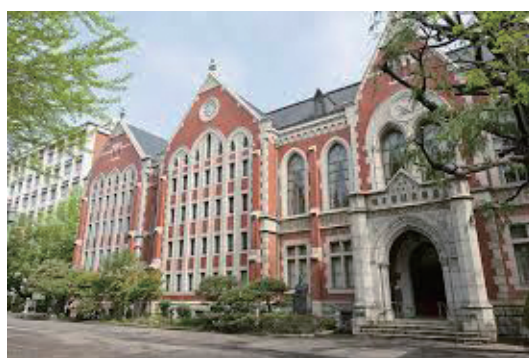
慶應義塾 塾生総合補償制度

(団体総合生活保険)

インターンシップ・アルバイト中の賠償事故も補償

ノートパソコンやタブレットを壊したり、盗まれた際も補償

熱中症による入院・通院も補償



保険料一括払いで卒業までの安心を24時間補償します

お申込締切日：2021年3月31日（水）

(お申込締切日に遅れた場合、補償開始が遅れますのでご注意ください。)

こんな時に、お役に立つ制度です。

●ご注意 保険金をお支払いする主な場合、保険金をお支払いしない主な場合については、10～12ページの「塾生総合補償制度の補償内容」をご確認ください。

その
1

他人にケガをさせたり、他人の物を壊してしまった時 全タイプ

■個人賠償責任補償

塾生自身はもちろん、ご家族が日常生活での偶然な事故により万が一他人にケガをさせたり、他人のものを壊してしまったときや、国内で他人から借りた物や預かった物(受託品)を国内外で壊したり盗まれてしまったとき等、法律上の損害賠償責任を負った場合に保険金をお支払いします。



国内・国外補償

★インターンシップ・アルバイト中の事故も補償対象!!

★自転車事故も補償!!

★借りた物を壊したときも補償!!

★自己負担額なし!!

★示談代行サービス付き!!(国内のみ)

その
2

塾生本人がケガをしてしまった時など 全タイプ

■傷害補償

塾生本人が急激かつ偶然な外来の事故によるケガで

①通院されたとき ②入院されたとき ③手術されたとき

④亡くなられたとき ⑤後遺障害が生じたときに所定の保険金をお支払いします。

海外旅行中にケガされた場合や、熱中症(日射または熱射による身体の障害)が生じた場合も補償の対象となります。

※特定感染症による通院、入院、後遺障害を補償。



国内・国外補償

⚠️ ご注意

特定感染症による補償は、保険開始より10日以降に発症した特定感染症に対して補償します。

地震・噴火・津波による
死亡・後遺障害・通院・
入院・手術を補償

その
3

塾生本人が病気で入院された時 全タイプ

■入院医療(国内外補償)

塾生が病気を被り1泊2日以上入院をされたとき、同一の病気に対しては60日を限度に補償されます。

※保険期間の開始時より前に発病した病気による入院は補償の対象になりません。(ただし、新規ご加入時の保険期間開始後2年を経過した後に生じた保険金支払事由については、保険金お支払いの対象となります。)



その
4

扶養者に万が一のことがあった時 全タイプ

■育英費用

扶養者が、不慮の事故により死亡されたり、重度後遺障害を被った場合、所定の保険金額を全額一度にお支払いします。

■学資費用

扶養者が、不慮の事故により死亡または重度後遺障害を被った場合、またはご病気で死亡された場合、卒業までに発生する学費など(毎年の授業料等の学校納付金)を毎年保険金額を限度として実額をお支払いします。なお、不慮の事故の補償(学資費用(傷害))のみに限定することも可能です。

地震・噴火・津波による
死亡・重度後遺障害を補償



その
5

緊急時の救援・捜索費用が生じた時など

全タイプ

塾生自身が搭乗する航空機または船舶が行方不明または遭難した時など緊急の場合に捜索・救援者費用等をお支払いします。
また、塾生がケガにより外出先で3日以上入院をされた場合等、保護者の方が現地に駆けつける費用もお支払いします。

事故例

海外旅行先でケガをして3日間の入院…保護者が現地に飛行機で駆けつけた。その際、往復の飛行機代と宿泊費が発生した。

国内・国外補償



その
6

外出時に偶然な事故で携行品を壊してしまった時など

全タイプ

■携行品損害

塾生が自宅外で携行している家財が偶然な事故により破損したり、盗難にあった場合に保険金をお支払いします。
(自己負担額:5,000円)
※携帯電話・スマートフォン等は補償の対象になりません。

ノート型パソコン・タブレット端末等および、これらの付属品は補償の対象となります。

国内・国外補償



タブレット端末を落として画面が割れた…

➔ 補償対象です!!

自転車搭乗中に転倒。お気に入りの洋服が破れてしまった…

➔ 補償対象です!!

その
7

下宿先で火災をおこしてしまった時など

アパート・下宿生[※]専用

■借家人賠償責任

塾生がアパートを損壊した際に、家主に対して弁償しなくてはならなくなった場合に保険金をお支払いします。
※示談交渉は東京海上日動では行いません。

国内のみ補償



※親族の住居に下宿する場合は下宿生ではなく自宅生となります。

その
8

下宿先で盗難の被害にあった時など

アパート・下宿生[※]専用

■生活用動産

塾生が所有している生活用品・家財が火災や盗難などによって損害を受けたときに保険金をお支払いします。(自己負担額:5,000円)
※携帯電話・スマートフォン等は補償の対象なりません。

ノート型パソコン・タブレット端末等および、これらの付属品は補償の対象となります。

建物外に持ち出している間も補償されます。

国内のみ補償



イラスト：慶應漫画倶楽部

※親族の住居に下宿する場合は下宿生ではなく自宅生となります。

お申込方法

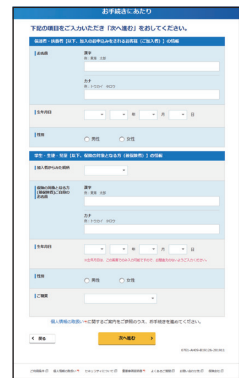
◆お申込方法①「Web申込(クレジットカード決済)」 **おすすめ**

URLまたはQRコードよりお手続きサイトへアクセス頂き、必要事項を入力の上、お申込ください。

「お手続きはこちらから」をクリックします。

必要事項をすべてご入力ください。

学部毎のURLまたはQRからお手続きサイトへアクセス



◆お申込方法②(書面申込(ゆうちょ銀行にてお手続き))

URLまたはQRコードより資料請求頂き、同封の「払込取扱票」にてゆうちょ銀行でお手続きください。

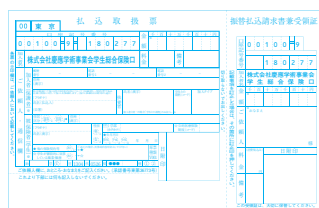
※保険開始以降にお振り込みいただいた場合は、振込日翌日(午前0時)からの補償開始となります。5月以降の保険料につきましては取扱代理店にお問い合わせください。

手順1



資料請求

手順2



記入例もご参照の上、払込取扱票にご記入ください。

手順3



ゆうちょ銀行または郵便局にてお申込みください。

お手続き完了

お申込締切日

2021年3月31日(水)

締切日以降のお申し込みも承っておりますが、補償の開始が遅れますので **必ず締切日までに**お手続きください。

■5月中旬頃、加入者(保護者)様宛に「加入者票」を郵送いたします。加入者票は保険証券の代わりとなるものですので、ご卒業まで大切に保管してください。

※旧字体についてはカタカナ表記となりますがご契約や保険金のお支払等に影響はございません。

保険期間

2021年4月1日午前0時より

6年間 2027年4月1日午後4時まで **3年間** 2024年4月1日午後4時まで

4年間 2025年4月1日午後4時まで **2年間** 2023年4月1日午後4時まで

締切日以降のお申し込みも可能です。

ご希望の方は以下メールアドレス宛にメールにてお問い合わせください。

(株)慶應学術事業会 塾生総合補償制度 hoken@keioae.com

※1記録情報の限度額は500万円となります。

※2傷の処置や抜歯等お支払いの対象外の手術があります。

※3学業費用支払期間(保険責任開始日から学業費用(学資費用)の支払対象期間の終了日までの期間)は、在学期間と同じとなります。

※4(免責金額(自己負担額):5,000円)

(a)ご加入タイプは、職種別Aに該当する方(継続的に職業に従事していない学生など)用です。

(b)塾生(被保険者一保険の対象となる方)が、アルバイト等で継続的に以下の6業種(*)のいずれかに従事される場合は、職種別Bとなり保険料が異なります。お問い合わせ先まで必ずご連絡ください(ご加入後に該当することとなった場合も、遅滞なくご連絡いただきますようお願いいたします。)

(*)「自動車運転者」「建設作業員」「農林業作業員」「漁業作業員」「採鉱・採石作業員」「木・竹・草・つる製品製造作業員」

[職種別A]

文学部・経済学部・法学部・商学部

学校法人慶應義塾の **団体割引25%適用** により**保険料が割安**

加入タイプ **4A4タイプ** 比較 **112,500円** 団体割引0% **28,140円割引** 本制度で加入 **84,360円**

おすすめ

QRコードでの
お申し込み

2021年3月31日までに
お手続きを頂く場合

[http://ezoo.jp/ds2/
A009786000012104](http://ezoo.jp/ds2/A009786000012104)



2021年4月1日以降に
お手続きを頂く場合

[http://ezoo.jp/ds5/
A0097860000121042009](http://ezoo.jp/ds5/A0097860000121042009)



自宅・下宿区分		自宅生タイプ		下宿生タイプ		
保険料一括払(4年間)		4A1タイプ 106,630円	4A2タイプ 65,850円	4A3タイプ 125,140円	4A4タイプ 84,360円	
保険金額	① 個人賠償責任 ^{※1}	国内・国外:1億円		国内・国外:1億円		
	② 塾生本人のケガの補償	死亡・後遺障害	300万円		300万円	
		入院保険金日額	4,000円		4,000円	
		手術保険金 ^{※2}	入院保険金日額の10倍(入院中の手術) 5倍(入院中以外の手術)		入院保険金日額の10倍(入院中の手術) 5倍(入院中以外の手術)	
		通院保険金日額	2,000円		2,000円	
		天災危険補償特約 (傷害、育英費用および学業費用用) 熱中症補償 細菌性食中毒等補償 特定感染症危険補償特約	補償対象		補償対象	
	③ 塾生本人の病気入院日額	4,000円		4,000円		
	④ 扶養者	学資費用(傷害) ^{※3}	年額最高120万円		年額最高120万円	
		学資費用(疾病) ^{※3}	年額最高120万円	補償対象外	年額最高120万円	補償対象外
		育英費用	100万円		100万円	
⑤ 救援者費用等	100万円		100万円			
⑥ 携行品損害 ^{※4}	20万円限度		20万円限度			
⑦ 借家人賠償責任	補償対象外		1,500万円			
⑧ 生活用動産 ^{※4}	補償対象外		100万円			

※1～※4および[職種級別A]の注記については、3ページ下をご確認ください。

大学院生 (文系)

学校法人慶應義塾の **団体割引 25% 適用** により**保険料が割安**

加入タイプ **3A3タイプ** 比較 団体割引 0% **116,570円** **29,160円 割引** 本制度で加入 **87,410円**

おすすめ

QRコードでの
お申し込み

2021年3月31日までにお手続きを頂く場合

3年間 →



2年間 →



<http://ezoo.jp/ds2/A009785000012104>

<http://ezoo.jp/ds2/A009784000012104>

2021年4月1日以降にお手続きを頂く場合

3年間 →



2年間 →



<http://ezoo.jp/ds5/A0097850000121042009>

<http://ezoo.jp/ds5/A0097840000121042009>

自宅・下宿区分		自宅生タイプ		下宿生タイプ		
保険料一括払	3年間	3A1タイプ 73,170円	3A2タイプ 49,480円	3A3タイプ 87,410円	3A4タイプ 63,720円	
	2年間	2A1タイプ 44,690円	2A2タイプ 33,810円	2A3タイプ 54,650円	2A4タイプ 43,770円	
保険金額	① 個人賠償責任※1	国内・国外:1億円		国内・国外:1億円		
	② 塾生本人のケガの補償	死亡・後遺障害	300万円		300万円	
		入院保険金日額	4,000円		4,000円	
		手術保険金※2	入院保険金日額の10倍(入院中の手術) 5倍(入院中以外の手術)		入院保険金日額の10倍(入院中の手術) 5倍(入院中以外の手術)	
		通院保険金日額	2,000円		2,000円	
		天災危険補償特約(傷害、育英費用および学業費用用) 熱中症補償 細菌性食中毒等補償 特定感染症危険補償特約	補償対象		補償対象	
	③ 塾生本人の病気入院日額	4,000円		4,000円		
	④ 扶養者	学資費用(傷害)※3	年額最高120万円		年額最高120万円	
		学資費用(疾病)※3	年額最高120万円	補償対象外	年額最高120万円	補償対象外
		育英費用	100万円		100万円	
⑤ 救援者費用等	100万円		100万円			
⑥ 携行品損害※4	20万円限度		20万円限度			
⑦ 借家人賠償責任	補償対象外		1,500万円			
⑧ 生活用動産※4	補償対象外		100万円			

※1～※4および[職種級別A]の注記については、3ページ下をご確認ください。

大学院生 (理系)

学校法人慶應義塾の **団体割引 25% 適用** により**保険料が割安**

加入タイプ **3B3タイプ** 比較 団体割引 0% **131,710円** **32,940円 割引** 本制度で加入 **98,770円**

おすすめ

QRコードでの
お申し込み

2021年3月31日までにお手続きを頂く場合

3年間 →



2年間 →



<http://ezoo.jp/ds2/A009785000012104>

<http://ezoo.jp/ds2/A009784000012104>

2021年4月1日以降にお手続きを頂く場合

3年間 →



2年間 →



<http://ezoo.jp/ds5/A0097850000121042009>

<http://ezoo.jp/ds5/A0097840000121042009>

自宅・下宿区分		自宅生タイプ		下宿生タイプ		
保険料一括払	3年間	3B1タイプ 84,530円	3B2タイプ 50,970円	3B3タイプ 98,770円	3B4タイプ 65,210円	
	2年間	2B1タイプ 49,920円	2B2タイプ 34,500円	2B3タイプ 59,880円	2B4タイプ 44,460円	
保険金額	① 個人賠償責任 ^{※1}	国内・国外:1億円		国内・国外:1億円		
	② 塾生本人のケガの補償	死亡・後遺障害	300万円		300万円	
		入院保険金日額	4,000円		4,000円	
		手術保険金 ^{※2}	入院保険金日額の10倍(入院中の手術) 5倍(入院中以外の手術)		入院保険金日額の10倍(入院中の手術) 5倍(入院中以外の手術)	
		通院保険金日額	2,000円		2,000円	
		天災危険補償特約 (傷害、育英費用および学業費用用) 熱中症補償 細菌性食中毒等補償 特定感染症危険補償特約	補償対象		補償対象	
	③ 塾生本人の病気入院日額	4,000円		4,000円		
	④ 扶養者	学資費用(傷害) ^{※3}	年額最高170万円		年額最高170万円	
学資費用(疾病) ^{※3}		年額最高170万円	補償対象外	年額最高170万円	補償対象外	
育英費用		100万円		100万円		
⑤ 救援者費用等	100万円		100万円			
⑥ 携行品損害 ^{※4}	20万円限度		20万円限度			
⑦ 借家人賠償責任	補償対象外		1,500万円			
⑧ 生活用動産 ^{※4}	補償対象外		100万円			

※1～※4および[職種級別A]の注記については、3ページ下をご確認ください。

理工学部・総合政策学部・環境情報学部・看護医療部

学校法人慶應義塾の **団体割引 25% 適用** により**保険料が割安**

加入タイプ **4B4タイプ** 比較 **115,910円** **28,990円 割引** 本制度で加入 **86,920円**

おすすめ

QRコードでの
お申し込み

2021年3月31日までに
お手続きを頂く場合

<http://ezoo.jp/ds2/>
A009786000012104



2021年4月1日以降に
お手続きを頂く場合

<http://ezoo.jp/ds5/>
A0097860000121042009



自宅・下宿区分		自宅生タイプ		下宿生タイプ		
保険料一括払(4年間)		4B1タイプ 126,180円	4B2タイプ 68,410円	4B3タイプ 144,690円	4B4タイプ 86,920円	
保険金額	① 個人賠償責任 ^{※1}	国内・国外:1億円		国内・国外:1億円		
	② 塾生本人のケガの補償	死亡・後遺障害	300万円		300万円	
		入院保険金日額	4,000円		4,000円	
		手術保険金 ^{※2}	入院保険金日額の10倍(入院中の手術) 5倍(入院中以外の手術)		入院保険金日額の10倍(入院中の手術) 5倍(入院中以外の手術)	
		通院保険金日額	2,000円		2,000円	
		天災危険補償特約 (傷害、育英費用および学業費用用) 熱中症補償 細菌性食中毒等補償 特定感染症危険補償特約	補償対象		補償対象	
	③ 塾生本人の病気入院日額	4,000円		4,000円		
	④ 扶養者	学資費用(傷害) ^{※3}	年額最高170万円		年額最高170万円	
		学資費用(疾病) ^{※3}	年額最高170万円	補償対象外	年額最高170万円	補償対象外
		育英費用	100万円		100万円	
⑤ 救援者費用等	100万円		100万円			
⑥ 携行品損害 ^{※4}	20万円限度		20万円限度			
⑦ 借家人賠償責任	補償対象外		1,500万円			
⑧ 生活用動産 ^{※4}	補償対象外		100万円			

※1～※4および[職種級別A]の注記については、3ページ下をご確認ください。

医学部

学校法人慶應義塾の **団体割引 25% 適用** により**保険料が割安**

加入タイプ **6C4タイプ** 比較 **198,120円** 団体割引 0% **49,530円 割引** 本制度で加入 **148,590円**

おすすめ

QRコードでの
お申し込み

2021年3月31日までに
お手続きを頂く場合

<http://ezoo.jp/ds2/A009787000012104>



2021年4月1日以降に
お手続きを頂く場合

<http://ezoo.jp/ds5/A0097870000121042009>



自宅・下宿区分		自宅生タイプ		下宿生タイプ		
保険料一括払(6年間)		6C1タイプ 388,070円	6C2タイプ 122,960円	6C3タイプ 413,700円	6C4タイプ 148,590円	
保険金額	① 個人賠償責任 ^{※1}	国内・国外:1億円		国内・国外:1億円		
	② 塾生本人のケガの補償	死亡・後遺障害	300万円		300万円	
		入院保険金日額	4,000円		4,000円	
		手術保険金 ^{※2}	入院保険金日額の10倍(入院中の手術) 5倍(入院中以外の手術)		入院保険金日額の10倍(入院中の手術) 5倍(入院中以外の手術)	
		通院保険金日額	2,000円		2,000円	
		天災危険補償特約 (傷害、育英費用および学業費用用) 熱中症補償 細菌性食中毒等補償 特定感染症危険補償特約	補償対象		補償対象	
	③ 塾生本人の病気入院日額	4,000円		4,000円		
	④ 扶養者	学資費用(傷害) ^{※3}	年額最高370万円		年額最高370万円	
		学資費用(疾病) ^{※3}	年額最高370万円	補償対象外	年額最高370万円	補償対象外
		育英費用	100万円		100万円	
⑤ 救援者費用等	100万円		100万円			
⑥ 携行品損害 ^{※4}	20万円限度		20万円限度			
⑦ 借家人賠償責任	補償対象外		1,500万円			
⑧ 生活用動産 ^{※4}	補償対象外		100万円			

※1～※4および[職種級別A]の注記については、3ページ下をご確認ください。

薬学部 (薬学科・薬科学科)

学校法人慶應義塾の 団体割引 **25%** 適用 により保険料が割安

加入タイプ **6D4タイプ** 比較 団体割引 **0%** 本制度で加入 **177,800円** **44,450円 割引** **133,350円**

おすすめ

QRコードでの
お申し込み

2021年3月31日までにお手続きを頂く場合

6年間 →



4年間 →



<http://ezoo.jp/ds2/A009787000012104>

<http://ezoo.jp/ds2/A009786000012104>

2021年4月1日以降にお手続きを頂く場合

6年間 →



4年間 →



<http://ezoo.jp/ds5/A0097870000121042009>

<http://ezoo.jp/ds5/A0097860000121042009>

自宅・下宿区分		自宅生タイプ		下宿生タイプ		
保険料一括払	6年間	6D1タイプ 272,520円	6D2タイプ 107,720円	6D3タイプ 298,150円	6D4タイプ 133,350円	
	4年間	4D1タイプ 149,640円	4D2タイプ 71,490円	4D3タイプ 168,150円	4D4タイプ 90,000円	
保険金額	① 個人賠償責任 ※1	国内・国外:1億円		国内・国外:1億円		
	② 塾生本人のケガの補償	死亡・後遺障害	300万円		300万円	
		入院保険金日額	4,000円		4,000円	
		手術保険金※2	入院保険金日額の10倍(入院中の手術) 5倍(入院中以外の手術)		入院保険金日額の10倍(入院中の手術) 5倍(入院中以外の手術)	
		通院保険金日額	2,000円		2,000円	
		天災危険補償特約(傷害、育英費用および学業費用用) 熱中症補償 細菌性食中毒等補償 特定感染症危険補償特約	補償対象		補償対象	
	③ 塾生本人の病気入院日額	4,000円		4,000円		
	④ 扶養者	学資費用(傷害)※3	年額最高230万円		年額最高230万円	
		学資費用(疾病)※3	年額最高230万円	補償対象外	年額最高230万円	補償対象外
		育英費用	100万円		100万円	
⑤ 救援者費用等	100万円		100万円			
⑥ 携行品損害 ※4	20万円限度		20万円限度			
⑦ 借家人賠償責任	補償対象外		1,500万円			
⑧ 生活用動産 ※4	補償対象外		100万円			

※1～※4および[職種級別A]の注記については、3ページ下をご確認ください。

慶應義塾塾生総合補償制度の補償内容 概要

※ご加入いただくタイプによっては保険金お支払いの対象とならない場合があります。ご加入のタイプの詳細については、「保険金額・保険料」表等をご確認ください。
 ◎このパンフレットは団体総合生活保険の概要をご説明したものです。ご加入にあたっては、必ず「重要事項説明書」をよくお読みください。詳細は契約者である団体の代表者の方にお渡ししております保険約款によりますが、ご不明の点がありましたら取扱代理店または保険会社にご照会ください。また、加入を申し込みの方と被保険者が異なる場合はこのパンフレットの内容を被保険者にご説明いただきますようお願い申し上げます。被保険者(保険の対象となる方)またはそのご家族が、既に他の保険で同種の保険商品をご契約されている場合には、補償が重複することがあります。ご加入にあたっては補償内容を十分ご確認ください。

【傷害補償(こども傷害補償)】

「急激かつ偶然な外来の事故」により、保険の対象となる方がケガ*1をした場合に保険金をお支払いします。

※「熱中症危険補償特約」をセットされておりますので、保険の対象となる方が熱中症(日射または熱射による身体の障害)になった場合にも、傷害補償基本特約の各保険金をお支払いします。

- *1 ケガには、有毒ガスまたは有毒物質による急性中毒、細菌性食中毒およびウイルス性食中毒*2を含みます。なお、職業病、テニス肩のような急激性、偶然性、外来性のいずれかまたはすべてを欠くケースについては、保険金お支払いの対象となりませんのでご注意ください。
- *2 「細菌性食中毒等補償特約」が自動セットされます。

保険金支払の対象となっていない身体に生じた障害の影響等によって、保険金を支払うべきケガの程度が重大となった場合は、東京海上日動は、その影響がなかったときに相当する金額をお支払いします。詳細は、「お問い合わせ先」までご連絡ください。

	保険金をお支払いする主な場合	保険金をお支払いしない主な場合
個人賠償責任補償特約十個人賠償責任補償特約の一部変更に関する特約	<p>国内外において以下のような事由により、保険の対象となる方が法律上の損害賠償責任を負う場合</p> <ul style="list-style-type: none"> ■日常生活に起因する偶然な事故により、他人にケガ等をさせたり他人の財物(情報機器等に記録された情報を含みます。)を壊した場合 ■保険の対象となる方が居住に使用する住宅の所有、使用または管理に起因する偶然な事故により、他人にケガ等をさせたり他人の財物を壊した場合 ■電車等*1を運行不能にさせた場合 ■国内で受託した財物(受託品)*2を壊したり盗まれた場合 ▶1事故について保険金額*3を限度に保険金をお支払いします。 <p>※国内での事故(訴訟が国外の裁判所に提起された場合等を除きます。)に限り、示談交渉は原則として東京海上日動が行います。</p> <p>※東京海上日動との直接折衝について相手方の同意が得られない場合や保険の対象となる方に損害賠償責任がない場合等には、相手方との示談交渉はできませんのでご注意ください。</p> <p>※他の保険契約または共済契約から保険金または共済金が支払われた場合には、保険金が差し引かれることがあります。</p> <p>※記載している保険金以外に事故時に発生する様々な費用について保険金をお支払いする場合があります。</p> <p>※保険の対象となる方またはそのご家族が、補償内容が同様の保険契約を他にご契約されているときには、補償が重複することがあります。ご加入にあたっては補償内容を十分ご確認ください。</p> <p>*1 自動車、電車、気動車、モノレール等の軌道上を走行する陸上の乗用車をいいます。</p> <p>*2 以下のものは受託品には含まれません。 自動車、原動機付自転車、自転車、船舶、サーフボード、ラジコン模型、携帯電話、コンタクトレンズ、眼鏡、手形その他の有価証券、クレジットカード、設計書、帳簿、動物や植物等の生物、乗車券、航空券、通貨、貴金属、宝石、美術品 等</p> <p>*3 情報機器等に記録された情報の損壊に起因する損害賠償責任については、500万円が支払限度額となります。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ご契約者または保険の対象となる方等の故意によって生じた損害 ・地震・噴火またはこれらによる津波によって生じた損害 ・職務(アルバイトおよびインターシフトを除きます。)*の遂行に直接起因する損害賠償責任(仕事上の損害賠償責任*1)によって保険の対象となる方が被る損害 ・保険の対象となる方およびその同居の親族に対する損害賠償責任によって保険の対象となる方が被る損害 ・第三者との間の特別な約定により加重された損害賠償責任によって保険の対象となる方が被る損害 ・保険の対象となる方が所有、使用または管理する財物*2の損壊について、その財物について正当な権利を有する者に対する損害賠償責任によって保険の対象となる方が被る損害 ・心神喪失に起因する損害賠償責任によって保険の対象となる方が被る損害 ・航空機、船舶、車両*3または銃器の所有、使用または管理に起因する損害賠償責任によって保険の対象となる方が被る損害 ・以下のような事由により、その受託品について正当な権利を有する者に対する損害賠償責任によって保険の対象となる方が被る損害 ■保険の対象となる方の自殺行為、犯罪行為または闘争行為 ■差押え、収用、没収、破壊等または公共団体の公権力の行使 ■受託品が通常有する性質や機能を欠いていること ■自然の消耗または劣化、変色、さび、かび、ひび割れ、虫食い ■受託品が有する機能の喪失または低下を伴わないすり傷、かさ傷、塗料の剥がれ落ち、単なる外観上の損傷や汚損 ■受託品に対する加工や修理・点検等の作業上の過失または技術の拙劣に起因する損害 ■受託品の電気的または機械的故障 ■受託品の置き忘れまたは紛失*4 ■詐欺または横領 ■風、雨、雪、雹(ひょう)、砂塵(さじん)等の吹き込みや浸み込みまたは漏入 ■受託品が委託者に引き渡された後に発見された受託品の損壊 等 <p>*1 保険の対象となる方がゴルフの競技または指導を職業としている方以外の場合、ゴルフの練習、競技または指導*5中に生じた事故による損害賠償責任は除きます。</p> <p>*2 受託品、ホテルまたは旅館等の宿泊が可能な施設および施設内の動産、ゴルフ場敷地内におけるゴルフ・カートを除きます。</p> <p>*3 自転車やゴルフ場敷地内におけるゴルフ・カートを除きます。</p> <p>*4 置き忘れまたは紛失後の盗難を含みます。</p> <p>*5 ゴルフの練習、競技または指導に付随してゴルフ場、ゴルフ練習場敷地内で通常行われる更衣、休憩、食事、入浴等の行為を含みます。</p>
死亡保険金	<p>事故の日からその日を含めて180日以内に死亡された場合</p> <p>▶死亡・後遺障害保険金額の全額をお支払いします。</p> <p>※1事故について、既に支払われた後遺障害保険金額がある場合は、死亡・後遺障害保険金額から既に支払われた金額を差し引いた額をお支払いします。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・保険の対象となる方の故意または重大な過失によって生じたケガ ・保険金の受取人の故意または重大な過失によって生じたケガ(その方が受け取るべき金額部分)
後遺障害保険金	<p>事故の日からその日を含めて180日以内に身体に後遺障害が生じた場合</p> <p>▶後遺障害の程度に応じて死亡・後遺障害保険金額の4%~100%をお支払いします。</p> <p>※1事故について死亡・後遺障害保険金額が限度となります。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・保険の対象となる方の闘争行為、自殺行為または犯罪行為によって生じたケガ ・無免許運転や酒気帯び運転をしている場合に生じたケガ ・脳疾患、疾病または心神喪失によって生じたケガ ・妊娠、出産、早産または流産によって生じたケガ ・外科的手術等の医療処置(保険金が支払われるケガを治療する場合を除きます。)によって生じたケガ
入院保険金	<p>医師等の治療を必要とし、事故の日からその日を含めて180日以内に入院された場合</p> <p>▶入院保険金日額に入院した日数(実日数)を乗じた額をお支払いします。ただし、事故の日からその日を含めて180日を経過した後の入院に対してはにお支払いできません。また、支払対象となる「入院した日数」は、1事故について180日を限度とします。</p> <p>※入院保険金が支払われる期間中、さらに別のケガをされても入院保険金は重複してはお支払いできません。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ビンケル等の登山用具を使用する山岳登山、ハンングライダー・搭乗等の危険な運動等を行っている間に生じた事故によって被ったケガ ・オートバイ・自動車競選選手、自転車競選選手、猛獣取扱者、プロボクサー等の危険な職業に従事している間に生じた事故によって被ったケガ ・自動車等の乗用員を用いて競技、試運転、競技場でのフリー走行等を行っている間に生じた事故によって被ったケガ ・むちうち症や腰痛等、医学的他覚所見のないもの 等
傷害補償基本特約	<p>治療を目的として、公的医療保険制度に基づく医師診療報酬点数表により手術料の算定対象として列挙されている手術*1または先進医療*2に該当する所定の手術を受けられた場合</p> <p>▶入院保険金日額の10倍(入院中の手術)または5倍(入院中以外の手術)の額をお支払いします。ただし、1事故について事故の日からその日を含めて180日以内に受けた手術1回に限り*3。</p> <p>*1 傷の処置や抜歯等お支払いの対象外の手術があります。</p> <p>*2 「先進医療」とは、公的医療保険制度に定められる評価療養のうち、厚生労働大臣が定める先進医療(先進医療ごとに厚生労働大臣が定める施設基準に適合する病院または診療所等において行われるもの)に限ります。をいいます(詳細については厚生労働省のホームページをご参照ください)。なお、療養を受けた日現在、公的医療保険制度の給付対象になっていない療養は先進医療とはみなされません(保険期間中に対象となる先進医療は変動する可能性があります)。</p> <p>*3 1事故に基づくケガに対して入院中と入院中以外の両方の手術を受けた場合には、入院保険金日額の10倍の額のみお支払いします。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地震・噴火またはこれらによる津波によって発病した特定感染症 ・保険の対象となる方の故意または重大な過失によって発病した特定感染症 ・保険金の受取人の故意または重大な過失によって発病した特定感染症(その方が受け取るべき金額部分) ・保険の対象となる方の闘争行為、自殺行為または犯罪行為によって発病した特定感染症 ・傷害補償基本特約の規定により保険金をお支払いするケガに起因する特定感染症 ・保険期間の初日からその日を含めて10日以内に発病した特定感染症(更新契約の場合を除きます。)
手術保険金	<p>医師等の治療を必要とし、事故の日からその日を含めて180日以内に入院(往診を含みます。)された場合</p> <p>▶通院保険金日額に入院した日数(実日数)を乗じた額をお支払いします。ただし、事故の日からその日を含めて180日を経過した後の通院に対してはにお支払いできません。また、支払対象となる「通院した日数」は、1事故について90日を限度とします。</p> <p>※入院保険金と重複してはお支払いできません。また、通院保険金が支払われる期間中、さらに別のケガをされても通院保険金は重複してはお支払いできません。</p> <p>※通院しない場合であっても、医師等の治療により所定の部位の骨折等によりギブス等*1を常時装着した日数についても、「通院した日数」に含まれます。</p> <p>*1 ギブス、ギブスシーネ、ギブスシャーレ、副子・シーネ固定、創外固定器、PTBキャスト、PTBブレースおよび三内式シーネをいいます。</p>	
通院保険金	<p>医師等の治療を必要とし、事故の日からその日を含めて180日以内に入院(往診を含みます。)された場合</p> <p>▶傷害補償基本特約のうちの後遺障害保険金、入院保険金、通院保険金の各保険金をお支払いします(なお、お支払い内容の詳細は、傷害補償基本特約の各保険金をご確認ください)。</p> <p>※特定感染症とは「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律(感染症予防法)」に規定する一類感染症、二類感染症、三類感染症または政令によりこれらの感染症と同程度の措置が講じられている指定感染症をいいます。</p>	
特定感染症危険補償特約	<p>特定感染症の発病によって以下のような状態となった場合</p> <ul style="list-style-type: none"> ■発病の日からその日を含めて180日以内に身体に後遺障害が生じた場合 ■医師等の治療を必要とし、発病の日からその日を含めて180日以内に入院(感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律(感染症予防法)の規定による就業制限を含みます。)*された場合 ■医師等の治療を必要とし、発病の日からその日を含めて180日以内に入院(往診を含みます。)*された場合 <p>▶傷害補償基本特約のうちの後遺障害保険金、入院保険金、通院保険金の各保険金をお支払いします(なお、お支払い内容の詳細は、傷害補償基本特約の各保険金をご確認ください)。</p> <p>※特定感染症とは「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律(感染症予防法)」に規定する一類感染症、二類感染症、三類感染症または政令によりこれらの感染症と同程度の措置が講じられている指定感染症をいいます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地震・噴火またはこれらによる津波によって発病した特定感染症 ・保険の対象となる方の故意または重大な過失によって発病した特定感染症 ・保険金の受取人の故意または重大な過失によって発病した特定感染症(その方が受け取るべき金額部分) ・保険の対象となる方の闘争行為、自殺行為または犯罪行為によって発病した特定感染症 ・傷害補償基本特約の規定により保険金をお支払いするケガに起因する特定感染症 ・保険期間の初日からその日を含めて10日以内に発病した特定感染症(更新契約の場合を除きます。)

	保険金をお支払いする主な場合	保険金をお支払いしない主な場合
入院医療保険金	<p>保険の対象となる方が病気によって医師等の治療を必要とし、かつ、保険期間中に開始した入院*1が1日を超えて継続した場合</p> <p>▶入院医療保険金日額に入院*1した日数(実日数)を乗じた額をお支払いします。ただし、同一の病気(医学上重要な関係がある病気を含まず。)による入院*2について、60日を限度とします。</p> <p>※入院医療保険金が支払われる入院中、さらに別の病気をされても入院医療保険金は重複してはお支払いできません。</p> <p>*1 介護療養型医療施設または介護医療院における入院を除きます。 *2 退院後、その日を含めて180日を経過した日の翌日以降に再入院した場合は、再入院は前の入院と異なるものとみなします。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 地震・噴火またはこれらによる津波によって生じた病気*1 保険の対象となる方の故意または重大な過失によって生じた病気 保険金の受取人の故意または重大な過失によって生じた病気(その方が受け取るべき金額部分) 保険の対象となる方の闘争行為、自殺行為または犯罪行為によって生じた病気 無免許運転や酒気帯び運転をしている場合に生じた病気 麻薬、大麻、あへん、覚せい剤、危険ドラッグ、シンナー等の使用によって生じた病気 アルコール依存および薬物依存 先天性疾患 むちうち症や腰痛等で、医学的他覚所見のないもの この保険契約が継続されてきた最初の保険契約(初年度契約といいます。)の保険始期時点で、既に被っている病気*2等 *1 該当した保険の対象となる方の数の増加が、この保険の計算の基礎に及ぼす影響が少ない場合は、その程度に応じ、保険金の全額をお支払いすることや、その金額を削減してお支払いすることがあります。 *2 初年度契約の保険始期時点で、既に被っている病気についても、初年度契約の保険始期日から1年(保険期間が1年を超えるご契約の場合は、2年となります。)を経過した後に保険金支払事由に該当したときは、保険金のお支払いの対象となります。
育英費用補償特約	<p>扶養者*1が急激かつ偶然な外来の事故によりケガをされ、事故の日からその日を含めて180日以内に死亡または重度後遺障害が生じ、保険の対象となる方が扶養者に扶養されなくなったことにより損害が生じた場合</p> <p>▶育英費用保険金額の全額をお支払いします。(重度後遺障害の例)</p> <ul style="list-style-type: none"> ■両目が失明したもの ■咀嚼および言語の機能を廃したのもの ■神経系統の機能または精神に著しい障害を残し、常に介護を要するもの等 <p>※他の保険契約または共済契約から保険金または共済金が支払われた場合には、保険金が差し引かれることがあります。</p> <p>※保険の対象となる方またはそのご家族が、補償内容が同様の保険契約を他にご契約されているときには、補償が重複することがあります。ご加入にあたっては補償内容を十分ご確認ください。</p> <p>*1 加入依頼書等に「被保険者の扶養者」として記載された方をいいます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ご契約者、保険の対象となる方または扶養者の故意または重大な過失によって生じたケガによる扶養不能状態 保険金の受取人の故意または重大な過失によって生じたケガによる扶養不能状態(その方が受け取るべき金額部分) 扶養者の闘争行為、自殺行為または犯罪行為によって生じたケガによる扶養不能状態 扶養者が無免許運転や酒気帯び運転をしている場合に生じたケガによる扶養不能状態 扶養者の脳疾患、疾病または心神喪失によって生じたケガによる扶養不能状態 扶養者の妊娠、出産、早産または流産によって生じたケガによる扶養不能状態 扶養者に対する外科的手術等の医療処置(保険金が支払われるケガを治療する場合を除きます。)によって生じたケガによる扶養不能状態 むちうち症や腰痛等で、医学的他覚所見のないものによる扶養不能状態 扶養者が扶養不能状態になったときに保険の対象となる方を扶養していない場合
学業費用補償特約	<p>扶養者*1が保険期間中に急激かつ偶然な外来の事故によりケガをされ、事故の日からその日を含めて180日以内に死亡または重度後遺障害が生じ、保険の対象となる方が扶養者に扶養されなくなったことにより、支払対象期間*2中に学業費用*3を負担した場合</p> <p>▶支払対象期間中の支払年度ごとに学業費用保険金額を限度として、負担した学業費用の実額をお支払いします。(重度後遺障害の例)</p> <ul style="list-style-type: none"> ■両目が失明したもの ■咀嚼および言語の機能を廃したのもの ■神経系統の機能または精神に著しい障害を残し、常に介護を要するもの等 <p>※他の保険契約または共済契約から保険金または共済金が支払われた場合には、保険金が差し引かれることがあります。</p> <p>※保険の対象となる方またはそのご家族が、補償内容が同様の保険契約を他にご契約されているときには、補償が重複することがあります。ご加入にあたっては補償内容を十分ご確認ください。</p> <p>*1 加入依頼書等に「被保険者の扶養者」として記載された方をいいます。 *2 扶養者が扶養不能状態となった日の翌日から、契約により取り決めた学業費用支払終期までの期間をいいます。 *3 以下の費用をいいます。 ■授業料、教科書代、施設設備費、実験費、実習費、体育費、施設設備管理費等、学校の指示に基づいて学校に納付または業者から購入する、在学期間中に毎年必要となる費用 ■学校の指示に基づいて学校に納付または業者から購入する教材費*4 *4 制服代を含みます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 地震・噴火またはこれらによる津波によって生じたケガによる扶養不能状態 ご契約者、保険の対象となる方または扶養者の故意または重大な過失によって生じたケガによる扶養不能状態 保険金の受取人の故意または重大な過失によって生じたケガによる扶養不能状態(その方が受け取るべき金額部分) 扶養者の闘争行為、自殺行為または犯罪行為によって生じたケガによる扶養不能状態 扶養者が無免許運転や酒気帯び運転をしている場合に生じたケガによる扶養不能状態 扶養者の妊娠、出産、早産または流産によって生じたケガによる扶養不能状態 麻薬、大麻、あへん、覚せい剤、危険ドラッグ、シンナー等の使用によって生じたケガによる扶養不能状態 むちうち症や腰痛等で、医学的他覚所見のないものによる扶養不能状態 扶養者が扶養不能状態になったときに保険の対象となる方を扶養していない場合
疾病による学業費用補償特約	<p>扶養者*1が、保険期間中に病気により死亡され、保険の対象となる方が扶養者に扶養されなくなったことにより、支払対象期間*2中に学業費用*3を負担した場合</p> <p>▶支払対象期間中の支払年度ごとに疾病学業費用保険金額を限度として、負担した学業費用の実額をお支払いします。</p> <p>※他の保険契約または共済契約から保険金または共済金が支払われた場合には、保険金が差し引かれることがあります。</p> <p>※保険の対象となる方またはそのご家族が、補償内容が同様の保険契約を他にご契約されているときには、補償が重複することがあります。ご加入にあたっては補償内容を十分ご確認ください。</p> <p>*1 加入依頼書等に「被保険者の扶養者」として記載された方をいいます。 *2 扶養者が扶養不能状態となった日の翌日から、契約により取り決めた学業費用支払終期までの期間をいいます。 *3 以下の費用をいいます。 ■授業料、教科書代、施設設備費、実験費、実習費、体育費、施設設備管理費等、学校の指示に基づいて学校に納付または業者から購入する、在学期間中に毎年必要となる費用 ■学校の指示に基づいて学校に納付または業者から購入する教材費*4 *4 制服代を含みます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 地震・噴火またはこれらによる津波によって発病した病気による扶養不能状態*1 ご契約者、保険の対象となる方または扶養者の故意または重大な過失によって発病した病気による扶養不能状態 保険金の受取人の故意または重大な過失によって発病した病気による扶養不能状態(その方が受け取るべき金額部分) 扶養者の闘争行為、自殺行為または犯罪行為によって発病した病気による扶養不能状態 扶養者が無免許運転や酒気帯び運転をしている場合に発病した病気による扶養不能状態 扶養者の妊娠、出産、早産または流産によって発病した病気による扶養不能状態 麻薬、大麻、あへん、覚せい剤、危険ドラッグ、シンナー等の使用によって発病した病気による扶養不能状態 むちうち症や腰痛等で、医学的他覚所見のないものによる扶養不能状態 「学業費用補償特約」により保険金をお支払いするケガに起因する病気による扶養不能状態 扶養者が扶養不能状態になったときに保険の対象となる方を扶養していない場合 この保険契約が継続されてきた最初の保険契約(初年度契約といいます。)の保険始期時点で、既に被っている病気による扶養不能状態*2等 *1 該当した扶養者の増加が、この保険の計算の基礎に及ぼす影響が少ない場合は、その程度に応じ、保険金の全額をお支払いすることや、その金額を削減してお支払いすることがあります。 *2 初年度契約の保険始期時点で、既に被っている病気による扶養不能状態についても、初年度契約の保険始期日から1年(保険期間が1年を超えるご契約の場合は、2年となります。)を経過した後に扶養不能状態になったときは、保険金のお支払いの対象となります。
救済者費用等補償特約の一部変更に関する特約	<p>国内外において以下のような事由により、保険の対象となる方またはその親族等が捜索費用や現地へ赴くための交通費・宿泊料等を負担した場合</p> <ul style="list-style-type: none"> ■保険の対象となる方が搭乗している航空機・船舶が行方不明になった場合 ■急激かつ偶然な外来の事故により、保険の対象となる方の生死が確認できない場合または緊急の捜索・救助活動を要する状態になったことが公的機関により確認された場合 ■保険の対象となる方の居住に使用する住宅外において被った急激かつ偶然な外来の事故によるケガのため、保険の対象となる方が事故の日からその日を含めて180日以内に死亡または継続して3日以上入院した場合等 <p>▶1事故について保険金額を限度に保険金をお支払いします。</p> <p>※他の保険契約または共済契約から保険金または共済金が支払われた場合には、保険金が差し引かれることがあります。</p> <p>※保険の対象となる方またはそのご家族が、補償内容が同様の保険契約を他にご契約されているときには、補償が重複することがあります。ご加入にあたっては補償内容を十分ご確認ください。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ご契約者または保険の対象となる方等の故意または重大な過失によって生じた損害 保険金の受取人の故意または重大な過失によって生じた損害(その方が受け取るべき金額部分) 地震・噴火またはこれらによる津波によって生じた損害 保険の対象となる方の闘争行為、自殺行為または犯罪行為によって生じた損害 無免許運転や酒気帯び運転をしている場合に生じた事故によって生じた損害 脳疾患、疾病または心神喪失によって生じた損害 妊娠、出産、早産または流産によって生じた損害 外科的手術等の医療処置(保険金が支払われるケガを治療する場合を除きます。)によって生じた損害 ビッケル等の登山用具を使用する山岳登山、ハングライダー搭乗等の危険な運動等を行っている間に生じた事故によって生じた損害 むちうち症や腰痛等で、医学的他覚所見のないものによる損害

	保険金をお支払いする主な場合	保険金をお支払いしない主な場合
携行品特約+携行品特約の一部変更に関する特約	<p>国内外において、保険の対象となる方が所有する家財のうち、一時的に持ち出された家財、住宅外において携行中の家財または住宅外で取得し住宅に持ち帰るまでの間の家財に損害が生じた場合</p> <p>▶損害額(修理費)から免責金額(自己負担額:1事故について5,000円)を差し引いた額を、保険期間を通じて(保険期間が1年を超える場合は保険年度ごとに)保険金額を限度に保険金としてお支払いします。ただし、損害額は時価額を限度とします。</p> <p>※他の保険契約または共済契約から保険金または共済金が支払われた場合には、保険金が差し引かれることがあります。</p> <p>※記載している保険金以外に事故時に発生する様々な費用について保険金をお支払いする場合があります。</p> <p>※保険の対象となる方またはそのご家族が、補償内容が同様の保険契約を他にご契約されているときには、補償が重複することがあります。ご加入にあたっては補償内容を十分ご確認ください。</p> <p>◎以下のものは補償の対象となりません。 自動車、原動機付自転車、自転車、船舶、サーフボード、ラジコン模型、携帯電話、コンタクトレンズ、眼鏡、手形その他の有価証券(小切手は含みません。)、クレジットカード、設計書、帳簿、商品・製品や設備・什器(じゅうき)、動物や植物等の生物、データやプログラム等の無体物</p> <p>等</p>	<p>・ご契約者、保険の対象となる方またはその同居の親族等の故意または重大な過失によって生じた損害</p> <p>・地震・噴火またはこれらによる津波によって生じた損害</p> <p>・保険の対象となる方の自殺行為、犯罪行為または闘争行為による損害</p> <p>・無免許運転や酒気帯び運転をしている間に生じた事故による損害</p> <p>・差押え、取用、没収、破壊等国または公共団体の公権力の行使に起因する損害</p> <p>・保険の対象が通常有する性質や性能を欠いていることに起因して生じた損害</p> <p>・自然の消耗または劣化、変色、さび、かび、ひび割れ、虫食い等による損害</p> <p>・保険の対象が有する機能の喪失または低下を伴わないすり傷、かき傷、塗料の剥がれ落ち、単なる外観上の損傷や汚損による損害</p> <p>・保険の対象に対する加工や修理・点検等の作業上の過失または技術の拙劣に起因する損害</p> <p>・電氣的または機械的事故に起因する損害</p> <p>・保険の対象の置き忘れまたは紛失*1に起因する損害</p> <p>・詐欺または横領に起因する損害</p> <p>・風、雨、雪、雹(ひょう)、砂塵(さじん)等の吹き込みや浸み込みまたは漏入により生じた損害</p> <p>・保険の対象となる方の居住する住宅内(敷地を含みません。)*1で生じた事故による損害</p> <p>*1 置き忘れまたは紛失後の盗難を含みます。</p> <p>等</p>
借家人賠償責任補償特約の一部変更に関する特約	<p>国内における保険の対象となる方ご本人の借戸室*1での事故により、貸主に対して法律上の損害賠償責任を負う場合</p> <p>▶1事故について保険金額を限度に保険金をお支払いします。</p> <p>※示談交渉は東京海上自動では行いません。</p> <p>※他の保険契約または共済契約から保険金または共済金が支払われた場合には、保険金が差し引かれることがあります。</p> <p>※記載している保険金以外に事故時に発生する様々な費用について保険金をお支払いする場合があります。</p> <p>※保険の対象となる方またはそのご家族が、補償内容が同様の保険契約を他にご契約されているときには、補償が重複することがあります。ご加入にあたっては補償内容を十分ご確認ください。</p> <p>*1 転居した場合は転居先の借戸室をいいます。</p>	<p>・ご契約者または保険の対象となる方等の故意によって生じた損害</p> <p>・地震・噴火またはこれらによる津波によって生じた損害</p> <p>・心神喪失によって生じた損害</p> <p>・借戸室の改築、増築、取りこわし等の工事によって生じた損害</p> <p>・借戸室の貸主との間の特別な約定により加重された損害賠償責任によって保険の対象となる方が被る損害</p> <p>・借戸室を貸主に引き渡した後に発見された借戸室の損壊に起因する損害賠償責任によって保険の対象となる方が被る損害</p> <p>等</p>
住宅内生活用動産特約+住宅外等追加補償特約	<p>国内において、保険の対象となる方が所有する家財に損害が生じた場合</p> <p>▶損害額(修理費)から免責金額(自己負担額:1事故について5,000円)を差し引いた額を、保険期間を通じて(保険期間が1年を超える場合は保険年度ごとに)保険金額を限度に保険金としてお支払いします。ただし、損害額は時価額を限度とします。</p> <p>※他の保険契約または共済契約から保険金または共済金が支払われた場合には、保険金が差し引かれることがあります。</p> <p>※記載している保険金以外に事故時に発生する様々な費用について保険金をお支払いする場合があります。</p> <p>※保険の対象となる方またはそのご家族が、補償内容が同様の保険契約を他にご契約されているときには、補償が重複することがあります。ご加入にあたっては補償内容を十分ご確認ください。</p> <p>◎以下のものは補償の対象となりません。 自動車、原動機付自転車、船舶、サーフボード、ラジコン模型、携帯電話、コンタクトレンズ、眼鏡、手形その他の有価証券、クレジットカード、設計書、帳簿、商品・製品や設備・什器(じゅうき)、動物や植物等の生物、データやプログラム等の無体物、定期券、乗車券、通貨、貴金属、宝石、美術品、親族が居住する建物内に所在する家財</p> <p>等</p>	<p>・ご契約者、保険の対象となる方またはその同居の親族等の故意または重大な過失によって生じた損害</p> <p>・地震・噴火またはこれらによる津波によって生じた損害</p> <p>・保険の対象となる方の自殺行為、犯罪行為または闘争行為による損害</p> <p>・無免許運転や酒気帯び運転をしている間に生じた事故による損害</p> <p>・差押え、取用、没収、破壊等国または公共団体の公権力の行使に起因する損害</p> <p>・保険の対象が通常有する性質や性能を欠いていることに起因して生じた損害</p> <p>・自然の消耗または劣化、変色、さび、かび、ひび割れ、虫食い等による損害</p> <p>・保険の対象が有する機能の喪失または低下を伴わないすり傷、かき傷、塗料の剥がれ落ち、単なる外観上の損傷や汚損による損害</p> <p>・保険の対象に対する加工や修理・点検等の作業上の過失または技術の拙劣に起因する損害</p> <p>・電氣的または機械的事故に起因する損害</p> <p>・保険の対象の置き忘れまたは紛失*1に起因する損害</p> <p>・詐欺または横領に起因する損害</p> <p>・風、雨、雪、雹(ひょう)、砂塵(さじん)等の吹き込みや浸み込みまたは漏入により生じた損害</p> <p>等</p> <p>*1 置き忘れまたは紛失後の盗難を含みます。</p>

ご加入内容をご確認ください。

ご加入いただく前に保険商品がご希望に合致した内容となっていることを再度ご確認ください。加入依頼書の記載事項等につきましては、重要事項説明書に添付の「ご加入内容確認事項(意向確認事項)」にそってご確認いただき、記載漏れ・記載誤りがある場合は、追記・訂正をお願いいたします。

保険の対象となる方はそれぞれの基本補償について、本人型、家族型のいずれかになります。

●子ども傷害補償、救済者費用等、携行品、借家人賠償責任、生活用動産①ご本人*1

●個人賠償責任:家族型

①ご本人*1②ご本人*1の配偶者③ご本人*1もしくは親権者またはご本人*1の配偶者の同居のご親族④ご本人*1もしくは親権者またはご本人*1の配偶者の別居の未婚のお子様

※保険の対象となる方の続柄は、損害の原因となった事故発生時におけるものをいいます。

※個人賠償責任については、ご本人*1の親権者、その他の法定の監督義務者および代理監督義務者も保険の対象となる方に含まれます(代理監督義務者については、ご本人*1に関する事故に限ります。)

また、ご本人*1以外の上記の保険の対象となる方が責任無能力者である場合は、責任無能力者の親権者、その他の法定の監督義務者および代理監督義務者(責任無能力者の配偶者または親族に限ります。)

※借家人賠償責任については、ご本人*1が、未成年者または責任無能力者である場合は、ご本人*1の親権者、その他の法定の監督義務者および代理監督義務者(ご本人*1の配偶者または親族に限ります。)

*1 慶應義塾大学・大学院に在籍する塾生で、加入依頼書等に「保険の対象となる方(被保険者)ご本人」として記載された方をいいます(入学手続きを終えた方を含みます。)

【「保険の対象となる方(被保険者)」について】における用語の解説】

(1)配偶者:婚姻の届出をしていないが事実上婚姻関係と同様の事情にある方および戸籍上の性別が同一であるが婚姻関係と異なる程度の実質を備える状態にある方を含みます(以下の要件をすべて満たすことが書面等により確認できる場合に限り、婚約とは異なります。)

①婚姻意思*2を有すること ②同居により夫婦同様の共同生活を送っていること

(2)親族:6親等以内の血族または3親等以内の姻族をいいます(配偶者を含みません。)

(3)未婚:これまでに婚姻歴がないことをいいます。

*2 戸籍上の性別が同一の場合は、夫婦同様の関係を将来にわたり継続する意思をいいます。

育英費用、学業費用については、あらかじめ扶養者を指定し、扶養者のお名前を加入依頼書等の「被保険者の扶養者」欄に記入してください。原則として、扶養者として指定できるのは、保険の対象となる方の親権者であり(保険の対象となる方が成年に達した場合はこの限りではありません。)*1かつ、保険の対象となる方の生活費および学業費用の全部または一部を継続的に負担して、保険の対象となる方の生計を主に支えている方とします。

この保険は、慶應義塾と契約者とし、団体の構成員等を保険の対象となる方とする団体契約です。保険証券を請求する権利、保険契約を解約する権利等は原則として慶應義塾が有します。

ご加入前に必ずご理解いただきたい大切な情報を記載しています。必ず最後までお読みください。

※ご家族等を保険の対象となる方とする場合には、本内容を保険の対象となる方全員にご説明ください。
 ※ご不明な点や疑問点がありましたら、《お問い合わせ先》までご連絡ください。

【マークのご説明】

契約概要 保険商品の内容を
 ご理解いただくための事項
注意喚起 ご加入に際してお客様にとって不利益になる
 事項等、特にご注意ください事項

I ご加入前におけるご確認事項

1 商品の仕組み

この保険は、団体をご契約者とし、団体の構成員等を保険の対象となる方とする団体契約です。保険証券を請求する権利、保険契約を解約する権利等は原則としてご契約者が有します。基本となる補償、ご加入者のお申出により任意にご加入いただける特約等はパンフレット等に記載のとおりです。ご契約者となる団体やご加入いただける保険の対象となる方ご本人の範囲等につきましては、パンフレット等をご確認ください。

2 基本となる補償および主な特約の概要等

基本となる補償の“保険金をお支払いする主な場合”、“保険金をお支払いしない主な場合”や主な特約の概要等につきましては、パンフレット等をご確認ください。

3 補償の重複に関するご注意

以下の特約をご契約される場合で、保険の対象となる方またはそのご家族が、補償内容が同様の保険契約*1を他にご契約されているときには、補償が重複することがあります。補償が重複すると、対象となる事故について、どちらのご契約からでも補償されますが、いずれか一方のご契約からは保険金が支払われない場合があります。補償内容の差異や保険金額をご確認のうえで、特約等の要否をご検討ください*2。

●個人賠償責任補償特約 ●借家人賠償責任補償特約 ●携行品特約 ●住宅内生活用動産特約 ●救護者費用等補償特約 ●育児費用補償特約 ●学業費用補償特約 ●疾病による学業費用補償特約

- *1 団体総合生活保険以外の保険契約にセットされる特約や東京海上日動以外の保険契約を含みます。
- *2 1契約のみにセットされる場合、将来、そのご契約を解約されたときや、同居から別居への変更等により保険の対象となる方が補償の対象外になったとき等は、補償がなくなることがありますので、ご注意ください。

4 保険金額等の設定

この保険での保険金額は、あらかじめ定められたタイプの中からお選びいただくこととなります。タイプについての詳細はパンフレット等をご確認ください。

5 保険期間および補償の開始・終了時期

ご加入の保険契約の保険期間および補償の開始・終了時期については、パンフレット等をご確認ください。保険の種類によっては、新規ご加入の場合、保険金お支払いの対象とならない期間がありますので、詳しくはパンフレット等にてご確認ください。

6 保険料の決定の仕組みと払込方法等

- 1) 保険料の決定の仕組み
 保険料はご加入いただくタイプ等によって決定されます。保険料については、パンフレット等をご確認ください。
- 2) 保険料の払込方法
 払込方法・払込回数については、パンフレット等をご確認ください。
- 3) 保険料の一括払込みが必要な場合について
 (※団体構成員またはそのご家族等から、ご加入者を募集する所定の団体契約で、保険料負担者がご加入者のご契約が対象となります。)
 ご加入者が以下の事由に該当した場合、そのご加入者の残りの保険料を一括して払込みいただくことがありますので、あらかじめご了承ください。
 ①退職等により給与の支払いを受けられなくなった場合
 ②脱退や退職等により、その構成員でなくなった場合
 ③資本関係の変更により、お勤めの企業が親会社の系列会社でなくなった場合
 ④ご加入者の加入部分*1に相当する保険料が、集金日の属する月の翌月末までに集金されなかった場合 等

※保険期間の開始後、保険料の払込み前に事故が発生していた場合、その後、ご契約者を経て保険料を払込みいただく場合は保険金をお支払します。
 ただし、保険料を払込みいただけない場合には、ご加入者の加入部分*1について、保険金をお支払いできず、お支払いした保険金を回収させていただくことや、ご加入者の加入部分*1を解除することがありますのでご注意ください。
 *1 ご加入者によってご加入された、すべての保険の対象となる方およびすべての補償をいいます(例えば、加入内容変更による変更保険料を払込みいただけない場合、変更保険料を払込みいただけない補償だけでなく、ご加入されているすべての保険の対象となる方およびすべての補償が対象となります。)

7 満期返れい金・契約者配当金

この保険には満期返れい金・契約者配当金はありません。

II ご加入前におけるご注意事項

1 告知義務

加入依頼書等に★や☆のマークが付された事項は、ご加入に関する重要な事項(告知事項)ですので、正確に記載してください(東京海上日動の代理店には、告知受領権があります)。お答えいただいた内容が事実と異なる場合や告知事項について事実を記載しない場合は、ご加入を解除し、保険金をお支払いできないことがあります。
 ※告知事項かつ通知事項には☆のマークが付されています。通知事項については「III-1 告知義務等」をご参照ください。

なお、告知事項は、お引受けする補償ごとに異なり、お引受けする補償によっては、★や☆のマークが付された事項が告知事項にあたりません場合もあります。お引受けする補償ごとの告知事項は下表をご確認ください(項目名は補償によって異なる場合があります)。また、ご加入後に加入内容変更として下表の補償を追加する場合も同様に、変更時点での下表の事項が告知事項となります。

[告知事項・通知事項一覧] ★:告知事項 ☆:告知事項かつ通知事項

項目名	基本補償・特約	傷害補償	個人賠償責任・借家人賠償責任 携行品・住宅内生活用動産・救護者費用等
生年月日		★*1	★*2
性別			
職業・職務*3		☆*4	
健康状態告知*5			

※すべての補償について「他の保険契約等*6」を締結されている場合は、その内容についても告知事項(★)となります。また、医療費用補償特約(子ども傷害補償)をセットされる場合には、「公的医療保険制度」についても告知事項かつ通知事項(☆)となります。
 *1 子ども傷害補償の場合のみ、告知事項となります。

- *2 子ども傷害補償にご加入される場合のみ、告知事項となります。
- *3 新たに職業に就いた場合や就いていた職業をやめた場合を含みます。
- *4 交通事故傷害危険のみ補償特約、ゴルフ中の傷害危険のみ補償特約をセットされる場合には、告知事項・通知事項とはなりません。
- *5 新たにご加入される場合、または更新にあたり補償内容をアップされる場合のみとなります。
- *6 この保険以外にご契約されている、この保険と全部または一部について支払責任が同一である保険契約や共済契約をいいます。他の保険契約等がある場合、そのご契約の内容によっては、東京海上日動にて保険のお引受けができない場合があります。

2 クーリングオフ

ご加入される保険は、クーリングオフの対象外です。

3 保険金受取人

[傷害補償]

死亡保険金受取人を特定の方に指定する場合*1は、必ず補償の対象となる方の同意を得てください(指定がない場合、死亡保険金は法定相続人にお支払いします。)。同意のないままにご加入をされた場合、ご加入は無効となります。
 死亡保険金受取人を特定の方に指定する場合は、保険の対象となる方のご家族等に対し、この保険へのご加入についてご説明くださいますようお願いいたします。
 死亡保険金受取人の指定を希望される場合は、お手数ですが、《お問い合わせ先》までお申出ください。
 *1 家族型補償(本人型以外)の場合、保険の対象となる方ご本人以外の保険の対象となる方について、死亡保険金受取人を特定の方に指定することはできません。

4 現在のご加入の解約・減額を前提とした新たなご契約のご注意

現在のご加入を解約、減額等をするを前提に、新たな保険契約へのご加入をご検討される場合は、特に以下の点にご注意ください。

- ・補償内容や保険料が変更となったり、各種サービスを受けられなくなることがあります。
- ・新たにご加入の保険契約の保険料については、団体契約の始期日時点の保険の対象となる方の年齢により計算されます。
- ・新たにご加入の保険契約の保険料の計算の基礎となる予定利率・予定死亡率等が、解約・減額される契約と異なることがあります。
- ・保険の対象となる方の健康状態等により、お引受けをお断りする場合や補償対象外となる病気・症状を設定のうえでお引受けをさせていただく場合があります。
- ・新たにご加入の保険契約に対しても告知義務がありますので、告知義務違反による解除や詐欺による取消しが適用される場合があります。
- ・新たにご加入の保険契約の保険始期前に被った傷病に対しては、保険金が支払われない場合があります。
- ・新たにご加入の保険契約の保険始期日と責任開始日が異なることがあります(例えば、乗換えて新たにご加入の保険契約が「がん補償」である場合、保険始期日からその日を含めて90日を経過した日の翌日の午前0時より前の期間については、保険金をお支払いできません。この期間中に現在のご加入を解約すると、がんの補償のない期間が発生します。)

III ご加入後におけるご注意事項

1 告知義務等

[通知事項]

加入依頼書等に☆のマークが付された事項(通知事項)に内容の変更が生じた場合には、遅滞なく《お問い合わせ先》までご連絡ください。
 ご連絡がない場合は、お支払いする保険金が削減されることがあります。なお、通知事項はお引受けする補償ごとに異なり、お引受けする補償によっては、☆のマークが付された事項が通知事項にあたりません場合もあります。お引受けする補償ごとの通知事項は、「II-1 告知義務[告知事項・通知事項一覧]」をご参照ください。

[その他ご連絡いただきたい事項]

- すべての補償共通
 ご加入者の住所等を変更した場合は、遅滞なく《お問い合わせ先》までご連絡ください。
- 借家人賠償責任
 保険の対象となる方の住所を変更する場合には、あらかじめ《お問い合わせ先》までご連絡ください。

[ご加入後の変更]

ご加入後、ご加入内容変更や脱退を行う際には変更日・脱退日より前にご連絡ください。また、保険期間中に、本保険契約の加入対象者でなくなった場合には、脱退の手続きをいただく必要がありますが、保険期間の終了時までには補償を継続することが可能なケースがありますので、《お問い合わせ先》までご連絡ください。
 ご加入内容変更をいただいてから1か月以内に保険金請求のご連絡をいただいた場合には、念のため、《お問い合わせ先》の担当者へ、その旨をお伝えいただけますようお願いいたします。

2 解約される時

- ご加入を解約される場合は、《お問い合わせ先》までご連絡ください。
- ご加入内容および解約の条件によっては、東京海上日動所定の計算方法で保険料を返還、または未払保険料を請求*1することがあります。返還または請求する保険料の額は、保険料の払込方法や解約理由により異なります。
- 返還する保険料があっても、原則として払込みいただいた保険料から既経過期間*2に対して「月割」で算出した保険料を差し引いた額よりも少なくなります。
- 満期日を待たずに解約し、新たにご加入される場合、補償内容や保険料が変更となったり、各種サービスを受けられなくなることがあります。
- *1 解約日以降に請求することがあります。
- *2 始期日からその日を含めて解約日までの、既に経過した期間をいいます。

3 保険の対象となる方からのお申出による解約

傷害補償においては、保険の対象となる方からのお申出により、その保険の対象となる方に係る補償を解約できる制度があります。制度および手続きの詳細については、《お問い合わせ先》までご連絡ください。また、本内容については、保険の対象となる方全員にご説明くださいますようお願いいたします。

IV その他ご留意いただきたいこと

1 個人情報の取扱い

- 保険契約者である企業または団体は引受保険会社に本契約に関する個人情報を提供いたします。引受保険会社および引受保険会社のグループ各社は、本契約に関する個人情報、保険引受の判断、本契約の管理・履行、付帯サービスの提供、他の保険・金融商品等の各種商品・サービスの案内・提供、アンケート等を行うために利用する他、下記①から⑥の利用・提供を行うことがあります。なお、保健医療等の特別な非公開情報(センシティブ情報)の利用目的は、保険業法施行規則により、業務の適切な運営の確保その他必要と認められる範囲に限定されています。
- ① 本契約に関する個人情報の利用目的の達成に必要な範囲内で、業務委託先(保険代理店を含みます。)、保険仲立人、医療機関、保険金の請求・支払いに関する関係先、金融機関等に対して提供すること
- ② 契約締結、保険金支払い等の判断をするうえでの参考とするために、他の保険会社、一般社団法人日本損害保険協会等と共同して利用すること
- ③ 引受保険会社と引受保険会社のグループ各社または引受保険会社の提携先企業等との間で商品・サービス等の提供・案内のために、共同して利用すること
- ④ 再保険契約の締結、更新・管理、再保険金支払等に利用するために、再保険引受会社等に提供すること
- ⑤ 質権、抵当権等の担保権者における担保権の設定等に係る事務手続きや担保権の管理・行使のために、その担保権者に提供すること
- ⑥ 新契約に係る保険引受の判断等、契約の安定的な運用を図るために、保険の対象となる方の保険請求情報等(過去の情報を含みます。)>ご契約者およびご加入者に対して提供すること

詳しくは、東京海上日動火災保険株式会社のホームページ(www.tokiomarine-nichido.co.jp)および他の引受保険会社のホームページをご参照ください。

- 損害保険会社等の間では、傷害保険等について不正契約における事故招致の発生を未然に防ぐとともに、保険金の適正かつ迅速・確実な支払を確保するため、契約締結および事故発生の際、同一の保険の対象となる方または同一事故に係る保険契約の状況や保険金請求の状況について一般社団法人日本損害保険協会に登録された契約情報等により確認を行っております。これらの確認内容は、上記目的以外には用いられません。

2 ご加入の取消し・無効・重大事由による解除について

- 傷害補償で、ご加入者以外の方を保険の対象とする方とすることにご加入について、死亡保険金受取人を法定相続人以外の方に指定する場合、その保険の対象となる方の同意を得なかったときは、ご加入は無効になります。
- ご契約者、保険の対象となる方または保険金の受取人が、暴力団関係者その他の反社会的勢力に該当すると認められた場合には、東京海上日動はご加入を解除することができます。
- その他、約款等に基づき、ご加入が取消し・無効・解除となる場合があります。

3 保険会社破綻時の取扱い等

- 引受保険会社の経営が破綻した場合等には、保険金、返れい金等の支払いが一定期間凍結されたり、金額が削減されることがあります。
- 引受保険会社の経営が破綻した場合には、この保険は「損害保険契約者保護機構」の補償対象となり、保険金、返れい金等は、補償内容ごとに下表のとおりとなります。

補償内容	保険期間	経営破綻した場合等のお取扱い
傷害補償、賠償責任に関する補償、財産に関する補償、費用に関する補償	1年以内	原則として80%(破綻保険会社の支払停止から3か月間が経過するまでに発生した保険事故に係る保険金については100%)まで補償されます。
	1年超	原則として90%まで補償されます。ただし、破綻後に予定利率等の変更が行われた場合には、90%を下回ることがあります。

4 その他ご加入に関するご注意事項

- 東京海上日動の代理店は東京海上日動との委託契約に基づき、保険契約の締結・契約の管理業務等の代理業務を行っております。したがって、東京海上日動の代理店と有効に成立したご契約については東京海上日動と直接締結されたものとなります。

- 加入者票はご加入内容を確認する大切なものです。加入者票が到着しましたら、ご意向どおりのご加入内容になっているかどうかをご確認ください。また、加入者票が到着するまでの間、パンフレットおよび加入依頼書控等、ご加入内容がわかるものを保管いただきますようお願いいたします。ご不明な点がありましたら、「お問い合わせ先」までご連絡ください。なお、パンフレット等にはご加入上の大切なことが記載されていますので、ご一読のうえ、加入者票とともに保険期間の終了時まで保管してご利用ください。
- ご契約が共同保険契約である場合、各引受保険会社はそれぞれ引受割合に応じ、連帯することなく単独個別に保険契約上の責任を負います。また、幹事保険会社が他の引受保険会社の代理・代行を行います。引受保険会社については、<共同保険引受保険会社について>をご確認ください。

5 事故が起こったとき

- 事故が発生した場合には、直ちに(介護補償については遅滞なく、所得補償、団体長期障害所得補償、医療補償、がん補償等については30日以内に)「お問い合わせ先」までご連絡ください。
- 賠償責任に関する補償において、賠償事故にかかわる示談交渉は、必ず東京海上日動とご相談いただきながらご対応ください。
- 保険金のご請求にあたっては、約款に定める書類のほか、以下の書類または証拠をご提出いただく場合があります。

ご加入内容確認事項(意向確認事項)

本確認事項は、万一の事故の際に安心して保険をご利用いただけるよう、ご加入いただく保険商品がお客様のご希望に合致した内容であること、ご加入いただくうえで特に重要な事項を正しくご記入をいただいたこと等を確認させていただきます。お手数ですが以下の各質問事項について再度ご確認ください。《お問い合わせ先》までご連絡ください。

1. 保険商品が以下の点でお客様のご希望に合致した内容となっていることをパンフレット・重要事項説明書等でご確認ください。万一、ご希望に合致しない場合はご加入内容を再度ご検討ください。

<input type="checkbox"/> 保険金をお支払いする主な場合	<input type="checkbox"/> 保険金額、免責金額(自己負担額)
<input type="checkbox"/> 保険期間	<input type="checkbox"/> 保険料・保険料払込方法
<input type="checkbox"/> 加入依頼書等の記入事項等につき、以下の点をご確認ください。万一、記入漏れ、記入誤りがある場合は、加入依頼書等を訂正してください。また、下記事項に関する、現在のご加入内容について誤りがありましたら、お問い合わせ先までご連絡ください。	<input type="checkbox"/> 保険の対象となる方
<input type="checkbox"/> 加入依頼書等の「生年月日」または「満年齢」欄、「性別」欄は正しくご記入いた	

- ・ 印鑑登録証明書、住民票または戸籍謄本等の保険の対象となる方、保険金の受取人であることを確認するための書類
- ・ 東京海上日動の定める傷害もしくは疾病の程度、治療内容および治療期間等を証明する保険の対象となる方以外の医師の診断書、領収書および診療報酬明細書等(からだに関する補償においては、東京海上日動の指定した医師による診断書その他医学的検査の対象となった標本等の提出を求める場合があります。)
- ・ 他の保険契約等の保険金支払内容を記載した支払内訳書等、東京海上日動が支払うべき保険金の額を算出するための書類
- ・ 高額療養費制度による給付額が確認できる書類
- ・ 附加給付の支給額が確認できる書類
- ・ 東京海上日動が保険金を支払うために必要な事項の確認を行うための同意書
- ・ 公的介護保険制度の要介護認定等を証明する書類(介護補償(年金払介護)においては、それぞれの保険金支払基準日において有効な書類とします。)

- 保険の対象となる方または保険金の受取人に保険金を請求できない事情があり、保険金の支払いを受けるべき保険の対象となる方または保険金の受取人の代理人がいな場合は、保険の対象となる方または保険金の受取人の配偶者*1または3親等内のご親族(あわせて「ご家族」といいます。)のうち東京海上日動所定の条件を満たす方が、保険の対象となる方または保険金の受取人の代理人として保険金を請求できる場合があります。*1 法律上の配偶者に限ります。

- 保険の対象となる方または保険金の受取人の代理人として保険金のご請求をされる場合は、以下の点についてご了承ください。

- ・ 保険金をお支払いした場合、保険の対象となる方には原則その旨のご連絡はいたしません。ご加入者のお支払後、保険の対象となる方(またはご加入者)からご加入内容についてご照会があったときは、保険金をお支払いした旨回答せざるを得ないことがあります。このため、保険の対象となる方(またはご加入者)に傷病名等を察知される可能性があります。
- ・ 保険金のご請求があったことを保険の対象となる方(またはご加入者)が知る可能性がある具体的事例は以下のとおりです。

1. 保険の対象となる方(またはご加入者)が当社にご加入内容をご照会された場合
2. 特約の失効により、ご加入者が保険料の減額を知った場合
3. ご加入者をご加入内容の変更手続きを行う場合

本内容については、ご家族の皆様にご説明ください。

- 保険金請求権には時効(3年)がありますのでご注意ください。
- 損害が生じたことにより保険の対象となる方等が損害賠償請求権その他の債権を取得した場合で、東京海上日動がその損害に対して保険金を支払ったときは、その債権の全部または一部は東京海上日動に移転します。
- 賠償責任に関する補償において、保険の対象となる方が賠償責任保険金等をご請求できるのは、費用保険金を除き、以下の場合に限られます。

1. 保険の対象となる方が相手方に対して既に損害賠償としての弁済を行っている場合
2. 相手方が保険の対象となる方への保険金支払を承諾していることを確認できる場合
3. 保険の対象となる方の指図に基づき、東京海上日動から相手方に対して直接、保険金を支払う場合

東京海上日動安心110番(事故受付センター)のご連絡先は、後記をご参照ください。

東京海上日動火災保険株式会社

保険の内容に関するご意見・ご相談等はパンフレット等記載の「お問い合わせ先」にて承ります。一般社団法人日本損害保険協会 そんぽADRセンター(指定紛争解決機関) 東京海上日動火災保険(株)は、保険業法に基づく金融庁長官の指定を受けた指定紛争解決機関である一般社団法人日本損害保険協会と手続実施基本契約を締結しています。東京海上日動火災保険(株)との間で問題を解決できない場合には、同協会に解決の申し立てを行うことができます。詳しくは、同協会のホームページをご確認ください。(http://www.sorpo.or.jp/)



0570-022808 <通話料有料>

IP電話からは03-4332-5241をご利用ください。

(土・日・祝日・年末年始はお休みとさせていただきます。受付時間:平日 午前9時15分~午後5時)

本説明書はご加入いただく保険に関するすべての内容を記載しているものではありません。詳細につきましては、「団体総合生活保険普通保険約款および特約」に記載しています。必要に応じて、団体までご請求いただくか、東京海上日動のホームページでご確認ください(ご契約により内容が異なっていたり、ホームページに保険約款を掲載していない商品もあります)。ご不明点等がある場合は、「お問い合わせ先」までご連絡ください。インターネット等によりお手続きされる場合は、加入依頼書等へ記載することにかえて、画面上に入力してください。また、本説明書中の「健康状態告知書」は「健康状態の告知の画面」と読み替えてください。

東京海上日動のホームページのご案内
www.tokiomarine-nichido.co.jp

東京海上日動安心110番(事故受付センター)



0120-720-110

受付時間:24時間365日

事故のご連絡・ご相談は全国どこからでも「東京海上日動安心110番」へ

- いますか?
- お子様(被保険者-保険の対象となる方)がアルバイト等に継続的に従事される場合は、下記「職種級別Bに該当する方」に該当しないことをご確認いただきましたか?なお、「職種級別Bに該当する方」に該当した場合は保険料が異なりますので、必ずお問い合わせ先までご連絡ください(ご加入後に該当することとなった場合も、遅滞なくご連絡いただきますようお願いいたします。)

- ※ 各区分(AまたはB)に該当する職業例は下記のとおりです。
- 職種級別Aに該当する方: 下記の職種級別Bに該当しない方
- 職種級別Bに該当する方: 「自動車運転者」、「建設作業員」、「農林業作業員」、「漁業作業員」、「採鉱・採石作業員」、「木・竹・草・つる製品製造作業員」(以上、6職種)
- 加入依頼書等の「他の保険契約等」欄は正しく告知いただいていますか?

3. 重要事項説明書の内容についてご確認いただけましたか? 特に「保険金をお支払いしない主な場合」、「告知義務・通知義務等」、「補償の重複に関するご注意*1」についてご確認ください。

*1 例えば、個人賠償責任補償特約をご契約される場合で、他に同種のご契約をされているとき等、補償範囲が重複することがあります。

サービスのご案内

「日頃の様々な悩み」から「もしも」のときまでバックアップ!
東京海上日動のサービス体制なら安心です。

※サービスの内容は変更・中止となる場合があります。

※サービスのご利用にあたっては、グループ会社・提携会社の担当者が、「お名前」「ご連絡先」「団体名」等を確認させていただきますのでご了承願います。

● メディカルアシスト 自動セット

お電話にて各種医療に関するご相談に応じます。
また、夜間の救急医療機関や最寄りの医療機関をご案内します。



受付時間*1:24時間365日

0120-708-110

*1 予約制専門医相談は、事前予約が必要です
(予約受付は、24時間365日)。

緊急医療相談

常駐の救急科の専門医および看護師が、緊急医療相談に24時間お電話で対応します。

医療機関案内

夜間・休日の受付を行っている救急病院や、旅先での最寄りの医療機関等をご案内します。

予約制専門医相談

様々な診療分野の専門医が、輪番予約制で専門的な医療・健康電話相談をお受けします。

がん専用相談窓口

がんに関する様々なお悩みに、経験豊富な医師とメディカルソーシャルワーカーがお応えします。

転院・患者移送手配*2

転院される時、民間救急車や航空機特殊搭乗手続き等、一連の手配の一切を承ります。
*2 実際の転院移送費用は、お客様にご負担いただきます。

● 介護アシスト 自動セット

お電話にてご高齢者の生活支援や介護に関するご相談に応じ、優待条件でご利用いただける各種サービスをご紹介します。



受付時間
いずれも
土日祝日、
年末年始を除く

●電話介護相談 :9:00~17:00
●各種サービス優待紹介 :9:00~17:00



0120-428-834

電話介護相談

ケアマネジャー・社会福祉士・看護師等が、公的介護保険制度の内容や利用手続、介護サービスの種類や特徴、介護施設の入所手続、認知症への対処法といった介護に関するご相談に電話でお応えします。
認知症のご不安に対しては、医師の監修を受けた「もの忘れチェックプログラム*1」をご利用いただくことも可能です。
*1 お電話でいくつかのアンケートにお答えいただき、その回答結果に基づいて、受診のすすめや専門医療機関のご案内等を行います。

インターネット介護情報サービス

情報サイト「介護情報ネットワーク」を通じて、介護の仕方や介護保険制度等、介護に関する様々な情報をご提供します。
[ホームページアドレス] www.kaigonw.ne.jp

各種サービス優待紹介*2

「家事代行」「食事宅配」「リフォーム」「見守り緊急通報システム」「福祉機器」「有料老人ホーム・高齢者住宅」「バリアフリー旅行」といったご高齢の方の生活を支える各種サービスについて優待条件でご利用いただける事業者をご紹介します。*3
※お住まいの地域によってはご利用いただけなかったり、優待を実施できないサービスもあります。
*2 本サービスは、サービス対象者(「ご注意ください」をご参照ください。)に限りご利用いただけます。
*3 サービスのご利用にかかる費用については、お客様にご負担いただきます。

● デイリーサポート 自動セット

法律・税務・社会保険に関するお電話でのご相談や毎日の暮らしに役立つ情報をご提供します。



受付時間
いずれも
土日祝日、
年末年始を除く

・法律相談 :10:00~18:00
・税務相談 :14:00~16:00
・社会保険に関する相談 :10:00~18:00
・暮らしの情報提供 :10:00~16:00



0120-285-110

法律・税務相談

提携の弁護士等が身の回りの法律や税金に関するご相談に電話でわかりやすくお応えします。また、ホームページを通じて、法律・税務に関するご相談を24時間電子メールで受け付け、弁護士等の専門家が電子メールでご回答します。
[ホームページアドレス] www.tokiomarine-nichido.co.jp/contractor/service/consul/input.html
※弁護士等のスケジュールとの関係でご回答までに数日かかる場合があります。

社会保険に関する相談

公的年金等の社会保険について提携の社会保険労務士がわかりやすく電話でご説明します。
※社会保険労務士のスケジュールとの関係でご回答までに数日かかる場合があります。

暮らしの情報提供

グルメ・レジャー情報・冠婚葬祭に関する情報・各種スクール情報等、暮らしに役立つ様々な情報を電話でご提供します。

ご注意ください (各サービス共通)

- ご相談のご利用は、保険期間中にご相談内容の事柄が発生しており、かつ現在に至るまで保険契約が継続している場合に限りです。
- ご相談の対象は、ご契約者、ご加入者および保険の対象となる方(法人は除きます。)、またはそれらの方の配偶者*1・ご親族*2の方(以下サービス対象者といいます。)、のうち、いずれかの方に日本国内で発生した身の回りの事象(事業活動等を除きます。)とし、サービス対象者からの直接の相談に限りです。
- 一部の地域ではご利用いただけないサービスもあります。
- 各サービスは、東京海上日動がグループ会社または提携会社を通じてご提供します。
- メディカルアシストおよび介護アシストの電話相談は医療行為を行うものではありません。また、ご案内した医療機関で受診された場合の費用はお客様のご負担となります。
- *1 婚姻の届出をしていないが事実上婚姻関係と同様の事情にある方および戸籍上の性別が同一であるが婚姻関係と異なる程度の実質を備える状態にある方を含みます。婚約とは異なります。
- *2 6親等以内の血族または3親等以内の姻族をいいます。

万一の事故のとき!

事故が発生した場合は直ちに取扱代理店または引受保険会社までご連絡ください。

東京海上日動安心110番 (365日・24時間) ☎ 0120-720-110

補償内容・ご加入お手続きに関するお問い合わせ先

お問い合わせ先・取扱代理店

～慶應義塾の～

株式会社慶應学術事業会
慶應義塾大学塾生総合補償制度係

TEL: 03-3453-3846

〒108-8345

東京都港区三田2-15-45 慶應義塾大学三田キャンパス内

受付時間 平日(月～金) 9:00～11:30
12:30～17:00

引受損害保険会社・ご意見・ご相談先

引受保険会社 東京海上日動火災保険株式会社

(担当課) 公務第二部 文教公務室

TEL: 03-3515-4133

〒102-8014

東京都千代田区三番町6-4

受付時間 平日(月～金) 9:00～17:00